



平成 28 年 4 月から市税がコンビニエンスストアで納付できます

コンビニ収納、始まります

問合せ先 税務課収納係 (窓口⑦) ☎22218

下田市では、今まで市税の納付は金融機関や市役所などに限られていましたが、平成 28 年 4 月から、これまでの金融機関などでの取扱いに加えて、コンビニエンスストア (以下コンビニ) での納付が可能となります。

曜日や時間を気にすることなく、全国の主なコンビニで納付することができますので、ぜひご利用ください。

コンビニで納付できる税金

- 個人市県民税 (普通徴収) ●固定資産税・都市計画税
 - 軽自動車税 ●国民健康保険税
- ※納付の際に手数料はかかりません。
※上記以外の市税・料金はコンビニで納付できません。

利用できるコンビニ

- セブン-イレブン ●ファミリーマート ●ローソン
 - サークルK ●ミニストップ ●デイリーヤマザキ
 - ヤマザキデイリーストア ●サンクス 等
- ※納付書の裏面に全て掲載されます。

次の納付書はコンビニで納付ができません

- ・コンビニ納付利用期限を過ぎたもの
- ・バーコードが印字されていないもの
- ・破損、汚損などによりバーコードが読み取れないもの
- ・金額が訂正されているもの
- ・納付書 1 枚当たりの金額が 30 万円を超えるもの
- ・平成 28 年 3 月 31 日以前に送付したもの



個人情報保護にも配慮します

収納代行業者やコンビニ各社とも、個人情報保護に関する協定を締結しているため、安心して利用できます。

メディカル通信



乳腺外来のご案内

下田メディカルセンター 外科 伊藤和幸

市町村単位で行われる対策型検診では 40 歳以上を対象として 2 年に 1 回のマンモグラフィが行われますが、人間ドックなどの任意型検診では検査間隔・検査内容を自由に選択できるのが特徴です。

最近、当地域でも乳がんへの関心が高まっており、こうした検診で要精査と判定された方に加え、乳房のしこり・痛み・皮膚の凹みなどを自覚して以前より多くの方が当外来へ受診されています。

初診時には、一部の例を除きほぼ全員の方に乳房超音波検査を受けて頂き、マンモ

グラフィ検査で指摘された部分や自覚症状を有する部分に病変がないかを調べますが、全く関係のない部分に病変が見つかることも少なくないため、全乳房および腋のリンパ節を観察します。

昨今の超音波検査機器の進歩はめざましく、以前よりも乳腺の様々な形態的变化が観察できるようになっていきます。乳腺の石灰化などマンモグラフィの方がよく指摘できる病変もありますので、被曝や疼痛の問題はあるものの必要に応じて追加撮影します。

その結果、病変がなければ終了となりますが、病変が見つかった場合には穿刺細胞診や針生検などの病理学的検査へ進みますが、一方で良性の可能性が高いものの半年から 1 年程度の期間をあけて経過をみないと最終的に判断がつかないケースもあります。

乳房に自覚症状をお持ちの方や、30 代でも御家系に乳がんの方がいて不安がある方などいらっしやいましたらお気軽にご相談ください。

問合せ先

下田メディカルセンター

☎252525

快国航路

「少子化」と「東京一極集中」により日本の人口は確実に減少することとなり、「人口減少」は将来の問題ではなく、今の問題となりました。

「このまま手立てなく」では「消滅」するまちなりまです。政治も行政も、今までのように人が増え、まちが拡大していくビジョンではなく、人が減り、まちが縮小していくことを直視し、それを基盤とした「元気で暮らしやすいまちづくり」を住民の皆様へ提示し、人口が減少し財政が縮小していくなかで、医療や福祉、教育、交通といった生活に必要なサービスをどう維持していくか、道路や橋梁、公民館等のインフラをどう補修していくか、地域の産業や雇用を開発していくかなどの課題に取り組みなければなりません。

その重要な手立てとして「新たな連携」がクローズアップしてきました。これは各都市が基礎自治体としての役

割を持続可能な形で果たしていくために、自治体が単独で様々な行政分野をカバーしてきたこれまでの「フルセットの行政」から転換し、近隣や遠隔の自治体、県との連携によって行政サービスを補充、向上し提供していくというものです。

その具現化が「賀茂地域広域連携会議」であり、静岡県賀茂振興局を事務局とし、土屋副知事を座長に、賀茂地域 1 市 5 町首長、森県議により構成されています。

また、県、市町の関係担当者により専門部会が運営され、詳細な検討が行われています。

その成果として、4 月から「消費生活センターの共同設置」「税の徴収事務の共同処理」が行われることになりました。今後も行政分野の連携や官民・民民の連携による事業を推進していく予定です。

これらを進めるに当たっては、相互の信頼関係、友好関係が必要ですが、現在、首長間を中心に大変良好であり、この継続に下田市の役割は重要ですのでその任をしっかりと担う思いです。

下田市長 楠山俊介

400ml 献血のお願い

近年、若者を中心に献血者数は減少し続け、血液不足が心配されています。輸血用血液は、人工的に作ったり、長期保存したりすることができないので、献血は常に必要となっています。

輸血を受ける方の約 9 割が 50 歳以上で、少子高齢化により輸血を必要とする高齢者が増え続け、献血を担う若者は減少傾向にあります。

特に冬場は、インフルエンザなどで体調を崩す方が多くなるため、献血者が減少しますので、献血に積極的なご協力をお願いします。

献血は、400ml 献血と 200ml 献血、成分献血の 3 種類があります。

医療機関が必要としている血液製剤の大部分は 400ml 献血と成分献血からできる製剤です。

血液型が同じでも、血液は一人ひとりで微妙に違います。免疫反応による重大な副作用や、肝炎などの輸血後感染症の危険性を減らすためにも、できるだけ少人数の献血者による血液を使用することが望まれます。

輸血を必要としている患者の安全のために、採血基準を満たしている方は、ぜひ 400ml 献血をお願いします。

一人でも多くの患者さんの命を守るため、献血のご協力をお願いします。

かけがえのない命を守る 献血

～若い方々のご協力をお願いします～

問合せ先 福祉事務所社会福祉係 (窓口⑥) ☎22216

- 献血ができる方
 - ・献血する方の安全と、その血液を輸血する方の安全を守るため、16 ～ 69 歳の健康な方 (65 歳以上の方は、60 ～ 64 歳の間に献血経歴がある方)
 - ・※体重や血圧等の制限があります。
- 献血ができない方
 - ・体調不良、服薬中、発熱など病気中の方
 - ・※服薬中の方は、医師が可否を判断しますので、薬剤名がわかるものを持参してください。
 - ・3 日以内に出血を伴う歯科治療をした方
 - ・一定期間内に予防接種を受けた方
 - ・6 か月以内にピアスの穴を空けた、入れ墨を入れた方
 - ・心臓病・悪性腫瘍・血液疾患・ぜんそく・けいれん性患・脳卒中など特定の病にかかったことのある方
 - ・4 週間以内に海外へ行った方
 - ・輸血歴・臓器移植歴のある方
 - ・エイズ、肝炎などのウイルス保有者、クロイツフェルト・ヤコブ病の人、又はそれと疑われる方
 - ・妊娠中、授乳中の方など